



## 三重運輸支局「地域公共交通セミナー」を開催しました

平成28年11月25日（金）三重県津市「三重県勤労者福祉会館」において「学び合い、磨き合う地域公共交通セミナー（第2弾）」を三重県と共催し、県内の自治体や交通事業者、地域住民から22名の参加がありました。

セミナーは、愛知工業大学の伊豆原浩二客員教授から「地域公共交通を利活用するために何をするか考える」と題して講義をいただいたあと、地域公共交通の維持・活性化に取り組むうえで、課題解決に向けた検討結果を導き出すプロセスが非常に重要であることから、「地域公共交通の利用促進に向けて、多様な関係者との連携、協働のあり方」をテーマに、課題の抽出や課題対応の方策についてグループ討議を行い、その内容を発表して伊豆原客員教授から講評をいただきました。

各グループでは、終始活発に議論がなされていました。普段はなかなか交流できない各自治体担当者が、交通事業者や地域住民から出されるアイデアに耳を傾けている姿が印象的でした。また、セミナー終了後に自治体担当者から、「いま地域公共交通網形成計画を策定しているが、今日のセミナーは非常に参考になった。」との感想をいただきました。

三重運輸支局では、今後も地域公共交通に関する知識向上と人材育成を図ることを目的としたセミナーを開催し、地域公共交通の維持・活性化に向けた取組を、自治体のみならず、地域のみなさんと共に考えて参りたいと考えています。

